



令和4年度

多北高 FRH 通信 第02号

令和4年5月26日(木)
多北高 FRH 推進委員会
探究推進部

進路探究発表会

5月13日(金)の4、5限目に、進路探究発表会が行われました。3年生が昨年度のTK+の時間に取り組んだ「自由研究」、「ベルリッツ英語プレゼン講座」の優秀研究の発表と、課外活動「スーパーハイスクールセッション」、「模擬国連」、「エンパワーメントプログラム」に取り組んだ人たちの発表を、発表会場と各HR教室をオンラインで結び、実施されました。どの発表も、自分の好きなこと、興味関心があることを徹底的に探究し、その面白さを全校のみんなに伝えたい、という意欲に満ち溢れたものでした。

今回の通信では、そんな発表を視聴した生徒のみなさんの感想を紹介します。課外活動の発表では、2年生の人たちも発表してくれました。ぜひ自分もこんな風に研究や発表をしてみたい、という刺激を受けてくれたものと思います。

	カテゴリー	発表タイトル	学年
1	課外活動	EMP (エンパワーメントプログラム) に参加して	2年生
2		SSS (スーパーハイスクールセッション) に参加して	2/3年生
3		第6回東海模擬国連に参加して	2年生
4	英語	eye contact	3年生
5	プレゼン講座	sports	3年生
6	自由研究	分厚いホットケーキの作り方	3年生
7		Live2D	3年生
8		ピクトグラムについて	3年生
9		Excel を用いた作業効率化の提案	3年生
10		うさぎ推進プロジェクト	3年生

★同じ多北生が、こんなにも深く1つのテーマを掘り下げていることに驚きました。普段の学習以外にも自分の興味のあることをこうやって探究して、周りに伝えていく作業は将来的にとっても役に立つと思った。またそれを行える環境が、自分の通っている多北にあることが素晴らしいと思いました。

★前半の発表は、いろいろな活動の面白さを知るいい機会になったし、後半の3年生方の発表はどれもハイレベルで来年は自分たちもあんな素晴らしい発表ができればいいなと思った。そのためにも、TK+の活動にもっと積極的に取り組んでいきたい。

★いろいろなプログラムについて、参加した人しか分からないその場の雰囲気とかが伝わってきて、とても参考になった。実際にやってみないと自分が何をしたいのかが分からなかったりするから、こういった研究の機会も使って、いろいろ試してみたいと思った。

★去年とは一風変わった研究が多くて、面白いなと思った。やはり、最新技術を使った研究は見ていて「おっ!」と声が出るくらい興奮するし、見入ってしまうと感じた。一方でエンパワーメントプログラムなど自分の体を使って研究、発表を行うのも、最高にかっこいいと思う。私も頑張ろうと思わせてくれる、そんな発表だった。

★特に2年生に関して、自分と同じ学年の人たちが、一生懸命に、そして積極的に自分の経験や考えを全校の前で自信をもって話している姿に圧倒されるばかりでした。自ら積極的に様々な体験をして、知見を広げていくことの大切さを、改めて感じさせられました。また視聴していて、とてもわかりやすいものが多くてよかったです。

★今回の発表会を通して、発表する側としての発表の仕方や、先輩方の発表からはパワーポイントのより良い利用の仕方や資料の使い方など、たくさんのことを学びました。

★どの発表も、パワーポイントの使い方がとても分かりやすかったと思います。耳だけではなく目からも情報が入ってきて、とても分かりやすかったです。自分も次は研究する側になるので、今回発表した人たちみたいに、分かりやすく伝える工夫ができるようになりたいと思いました。

★特にエンパワーメントと模擬国連は、同じ学年の人が発表していて、自分は去年いくつか課外活動に参加したものの、まだ足りないと思った。また実際に参加できるかどうかは別にして、模擬国連の発表見て結構面白そうだなと思ったし、そのような課外活動に積極的に参加している人達に刺激を受けた。

<発表の様子>

